

佐世保北高



創立記念日

輝け 北辰のごとく

2月1日は佐世保北高の創立記念日です。

昭和23年12月に長崎県立佐世保第一高等学校・長崎県立佐世保第二高等学校・長崎県立佐世保女子高等学校・佐世保市立東和高等学校・佐世保市立成徳高等学校の5校を統合して南北2校を設置。旧佐世保市立成徳高等学校校舎及び旧長崎県立佐世保第二高等学校校舎を本校校舎として、長崎県立佐世保北高等学校発足の準備を完了しました。

そして、昭和24年2月1日に「長崎県立佐世保北高等学校」として正式認可されました。



《2回生》S25(1950)八幡校舎(旧成徳高校校舎を増築使用)



令和7年度現在、佐世保北高は創立77年。

卒業生の総数は32,895名にのぼります。

同窓会である「北星会」の活動も活発に行われており、東京・関西・福岡など他都府県でも、新入会員歓迎会などが催され、親睦が図られています。さる1月9日にも、一昨年卒業した76回生の成人祝賀会が佐世保で開催されました。卒業してからも、あたたかい佐世保北の縁は続いていきます。

在校生の皆さんには、この創立記念日を機会に、佐世保北高の歴史や先輩方の存在に思いをはせるとともに、今の学校を創る自分自身について、考えてみてください。

